

【施策評価調査】

施策名	2-4-6	仕事と子育ての両立の支援		92	施策目的 育児休暇を取りやすいといった子育て支援の職場環境づくりを推進することで、仕事で子育ての両立を支援する。
		高根沢町地域経営計画2006 該当ページ			
担当部課	教育部	こどもみらい課	担当 リーダー	児童福祉担当 戸井田 和明	施策内容 企業において、子育てしやすい職場(出産後職場復帰がしやすいこと、男性でも育児休暇が取得しやすいこと等)環境が整備されるよう、積極的な情報提供を行います。また、企業の子育て支援状況をチェックするための民間による第三者評価システムの導入や、企業支援センター設立に向けた支援を行います。(「高根沢町地域経営計画2006」からの抜粋)
環境変化					

指標

施策の評価指標	基準値	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
指標：子育て環境に関する第三者評価システムの創設	平成16年度	計画	設置				
	0	実績	0	0	0		
指標：子育てにやさしいモデル企業数		計画	2社	2社	3社	4社	5社
	0	実績	0	0	0社		
指標：		計画					
		実績					
指標：		計画					
		実績					
指標に関する特記事項							

施策に係る事業費(傘下事務事業費計)の推移	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
	当初	18,000	94,000	0		
	決算	15,184	37,249	0		

事務事業事前評価 22年度の組立て

施策傘下事務事業	事業費	活動指標(アウトプット)	事業の実施によって、施策達成にどう貢献しますか？(アウトカム)		
保育サポート連携事業	H21 現計	0	保育サポーター登録者	サービスを必要とする家庭の利便性を高めることが目的のため、利用できる場所を増やしていくことを活動指標とします。NPO法人「栃木仕事と子育て両立支援センター」に登録している高根沢町在住の保育サポーターは、H21.9現在6人。	
	H22 計画	0			
マザーズサロン(ハローワーク内)連携事業	H21 現計	0	高根沢町内企業の求人情報	「マザーズサロン」の存在を知り利用してもらうことで、働きたいが育児との両立に困っている子育て世帯への、貴重な情報提供の機会となります。またその実績を重ねることで、企業の理解も深まっていくことが考えられ、子育て世帯にとっては、結果働きやすい職場が増えるという好循環が期待できます。	
	H22 計画	0			
	H21 現計				
	H22 計画			今後の方向性(総合評価)	
	H21 現計				
	H22 計画			今後の方向性(総合評価)	
	H21 現計				
	H22 計画			今後の方向性(総合評価)	

施策事前評価 22年度の組立て

自己評価	後期計画に向けた施策展開のビジョン		H22年度の狙い
	今後の方向性	企業への働きかけについては、町単独での展開が具体的効果が得られないものなので、後期は県との役割分担として整理してしていく	
廃止方向			
総合評価	他機関事業への誘導という手法にシフト、町ができること、町がすべきことを整理し、舵切りをしたことを評価する。		